

高洲地区社協だより

ご意見・お問合せ
はこちら⇩

第83号

令和4年10月5日発行

バックナンバー
閲覧はこちら⇒



事務局 高洲地区交流センター
Tel 635-1458
Fax 634-0278
e-mail: takasu@city.fujieda.lg.jp



防災研修会 ～藤枝市社協共催～ 災害ボランティアセンター立上げ訓練実施

9月10日(土)、高洲地区交流センターを会場として、自治会長、町内会長、民生委員・児童委員を中心に高洲地区社協役員67名が参加して、防災研修会が実施されました。これまで、発災前の事前準備や発災後の避難生活等をテーマに実施してきましたが、今回は被災後の復旧に大きな力となる災害ボランティアセンターについての研修会でした。自治会連合会長、藤枝市社会福祉協議会副会長でもある増田勝利支部長のご挨拶から始まり、藤枝市社協の豊泉様や災害ボランティアコーディネーター藤枝の方々にご指導いただき、寸劇もまじえたニーズ受付訓練、災害ボランティアセンター運営の流れ体験、熱海や富士で実際に復旧にあたった方々の証言の動画視聴を実施しました。最後に、静岡県社会福祉協議会の鈴木貴也様と藤枝市地域防災課の大須賀靖幸様からご講評をいただき、研修会を終えました。



増田会長ご挨拶



参加者からは「初めてのテーマで新鮮だった」「内容は充分検討されていて良かったが、時間が短く、もう少し時間を取って欲しい」などの声が寄せられました。また、日ごろの「近所」のコミュニケーションが防災上も重要であることを再認識した研修会でした。

広幡お助け隊と活発な意見交換 —住民福祉講座—

7月30日(土)、高洲地区交流センターに広幡お助け隊代表の守屋和夫さんと主任コーディネーターの池田鋭雄さんを迎え、住民福祉講座を開催しました。支え合いの地域づくり事業として、高洲地区では草取りやゴミ出しを行う「高洲手んだい隊」と買い物などへ同行する「高洲足すとし隊」が組織されていますが、先駆的に取り組んでいる広幡地区の活動状況について守屋代表にご講演いただきました。高洲地区からは高洲手んだい隊の岩堀博志代表が活動状況を報告しました。



広幡 守屋様 高洲 岩堀様

高洲地区では、支援会員は令和3年当初15名前後だったのが令和4年には約30名へと、利用会員も20名から40名へと倍増しており、多くの利用会員から喜ばれている実態が報告されました。一方、面積も人口も高洲の3分の1だという広幡地区で、ボランティアが50名も登録されているのには意識の高さに驚かされました。

課題としては、高洲地区では支援会員の所在町内会に偏りがあって、ごみ出しへの対応が難しいこと、広幡地区では子育て世帯への支援も対象に広げているが、

まだ実績がない事などが挙げられました。

当日は50名の方が参加し、活発な意見交換がなされました。



富士市議 高洲足すとし隊 ご視察

8月3日、富士市議会の議員4名に、高洲足すとし隊の活動状況をご視察いただきました。藤枝市地域包括ケア推進課からの制度説明を聞いていただいた後、利用者宅へ迎えに行き、スーパーで買い物をする実際の一連の活動をご視察いただきました。

議員の方からは「運転者をどう集めているか」、「行先はどうやって決めているか」など、具体的な質問も多くいただき、「今回の視察で富士市で実施するイメージが湧いた」との感想をいただきました。

足すとし隊の様な支えあい活動が広がっていくといいですね。



高洲手んだい隊・高洲足すとし隊では、利用会員と支援会員を募集しています。下記へご連絡ください。 ☎ 054-635-1458

活動紹介

「高洲地区防犯協会」 「地域安全推進委員」

私たちは藤枝警察署と藤枝地区防犯協会から警察業務の一部を委嘱され防犯活動をしています。個人では「地域安全推進委員」と言い、団体名は「高洲地区防犯協会」です。高洲地区防犯協会は高洲交番の管轄に入り、20の町内会から各1名が選出されています。

活動内容は、主に ①青色灯パトロール ②「振り込め詐欺撲滅キャンペーン」 ③夏季・冬季夜間街頭パトロール の三つです。



写真は今から青色灯パトロールに出るところです。街で出会いましたら、気軽に声をおかけください、励みになります。 高洲地区防犯協力 会長 藪崎光治

なつかしい遊びで三世代交流

9月10日、高洲地区交流センターにて「三世代ふれあいイベント」が開催されました。1階集会室では紙ヒコーキ作りや輪投げ体験、2階ではコマ回し、折り紙、

ケン玉をスタンプラリー形式で行い、100名を越える方に参加していただきました。

それぞれのブースでは地域の超ベテラン講師の方に遊び方を教えていただき、昔ながらの遊びを体験していただきました。人生で初めて紙ヒコーキを飛ばしたというお子様もいて大変盛況でした。



武藤園長 15段積み達成!!

三世代交流イベントのケン玉コーナーにて、武藤啓央園長（高洲幼稚園・高洲南幼稚園）がケン玉積木に挑戦され、見事、15段積みを達成されました。日頃の研鑽による集中力のたま物と、一同、納得した場面でした。



元気はつらつシニア大賞受賞 高野 胖人（こうの ひろと）さん



高野 胖人さん（高岡）は、40年以上にわたり、陸上競技の運営・審判に携わり、地域のスポーツ振興に尽力してこられ、この度、藤枝市元気はつらつシニア大賞を受賞されました。

現在も、日本陸上競技連盟公認S級審判員として陸上競技大会や道路競争の審判を続けられています。また、兵太夫上第一町内会会長、高洲第四自治会相談役を歴任され、自治会活動にも貢献されてきました。「今後も動けるうちはお手伝いしたい」と抱負を語られています。引き続きのご活躍を期待し応援していきましょう。

手話を学習 -子ども福祉体験-

8月7日（土）、田沼在住の増田武男様に講師をお願いし、高洲小学校 5年3名、高洲南小学校 3年1名 4年11名の合計15名が参加し、手話教室を開催しました。前半は、講師から①生い立ち、②聞こえないことについて、③日常生活について、④聴覚特別支援学校についてなどのお話を伺いました。



増田 武男さん

後半は、挨拶などの基本的な手話を教わったり、ジェスチャーによるビンゴゲームを行いました。企画した児童部会の担当も含めて相手の気持ちになってコミュニケーションを取ることの大切さを学んだ貴重な機会となりました。



「あおぞら」「きずな」で備品整備

藤枝市社会福祉協議会の「地域福祉活動事業助成金」を活用して、「サロンあおぞら」と「ヒルズきずな」で必要な備品を整備することができました。

これらの備品を用いて、より充実した活動を安全に行える様になり、コロナ禍での巣籠り生活による心身機能の活力低下を防止することが期待されます。

あおぞら	輪投げ、CDラジカセ
きずな	ラベルプリンター

今後の事業予定

*1,*2:参加をご希望の方は、事務局にご連絡ください。

年月	事業内容
10月29日	地域福祉懇談会 *1 (支え合い事業についての地区懇談会)
11月6日	ふれあいまつり
11月19日	ふれあいサロン *2 情報交換会
3月4,5日	春の作品展・発表会